

2024 年度 障害のある大学生の支援を考える多職種ミーティング
― 支援機関と大学の合同ワークショップ（京都市） ―

1. 趣旨

大学生は児童期と成人期の挟間となる世代です。初めての一人暮らしや、自主性を求められる修学環境など様々な変化により「障害」が顕在化する学生も多くいます。大学においても支援体制が構築され始めていますが、大学生の生活やそれぞれの場面において生じる「障害」、及びその解消へのアプローチとなる支援リソースや選択肢は大学内にとどまるものではありません。

本企画は、障害のある大学生の地域生活に関わる各種支援機関と大学とが連携しやすい体制づくりと、相互理解の促進を目的としています。

2. 日時

2024 年 11 月 22 日（金）14 時 00 分～17 時 00 分 （13 時 45 分 受付開始）

3. 場所

キャンパスプラザ京都 2 階ホール

（京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939（京都駅下車 徒歩 5 分））

4. 対象校

京都市内の大学

京都市内在住の学生が通学している大学

5. 参加支援機関（予定）

- ・ 障害者地域生活支援センター
- ・ 就労移行支援事業所
- ・ 精神科訪問看護事業所
- ・ 精神科デイケア・ナイトケア など

6. プログラム

14 時 00 分	開会
14 時 05 分～15 時 20 分	各支援機関の紹介
15 時 20 分～15 時 25 分	グループワーク趣旨説明・グループ分け
15 時 25 分～15 時 40 分	休憩
15 時 40 分～16 時 30 分	グループワーク（ディスカッション）
16 時 30 分～17 時 00 分	全体での課題共有、クロージング
17 時 00 分	終了

7. 実施内容

各支援機関の役割や対象者について紹介をしたのち、大学関係者 3～4 名＋支援機関 2～3 名、計 6 名程度（予定）でのグループワークを行います。グループワークでは、各グループ内で 1 大学から、各グループ内で『大学だけでは対応が難しいと感じる課題』について発表をしていただき、ケース検討やディスカッションを行います。発表者以外の皆さまも、ぜひグループ内でそれぞれが感じておられる課題等をふまえてお話いただきたいと考えております。

（※ グループ内での発表者は、参加申込後に調整し、事前に打診をいたします）

8. 申込方法

10 月 30 日（水）12 時までに、下記 Google フォームよりお申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/RA27HjoQLSrTyoLx7>

※右記 QR コードからもアクセスしていただけます



9. 主催

高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）

10. お問い合わせ先

京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）事務局

（京都大学 学生総合支援機構 障害学生支援部門（DRC）内）

担当者：辻井、畠田（事業責任者：村田）

TEL：075-753-2317

E-mail：heap@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp